

会議録

会議の名称	西東京市立学校統合協議会（第5回会議）
開催日時	平成26年10月2日（木曜日） 午後2時から午後3時52分まで
開催場所	保谷庁舎 別棟会議室
出席者	委員：羽豆成二、須永功、勝又俊江、高松恵子、前田涼子、門馬晶子、菅家淳子、藤井和美、高柳徹、中西静江、堀口悦子、真鍋五十鈴、幸内悦夫、中村千佳子、屋宮茂穂、中村清敬 事務局：坂本眞実（教育部特命担当部長）、早川礼成（教育企画課長）、岡本範子（教育企画課長補佐(企画調整係)）、児山晃男（教育部副主幹(教育企画課企画調整係)）福井光（教育企画課企画調整係主事）
傍聴者	4人
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 統合事業進捗状況の報告 （1）住吉小学校設置の遊具について （2）住吉小学校通学路について 4 歴史の保存について 5 今後の予定について 6 その他 7 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市立学校統合協議会（第4回会議）会議録（案） 資料2 住吉小学校設置の遊具について 資料3 住吉小学校通学路（案） 資料4 西東京市立学校統合協議会第5回会議ワークシート 資料5 西東京市立学校統合協議会第5回会議ワークシート 集計結果
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>議題1 開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○座長： 前回第4回の会議録(案)について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員： （異議なし）</p>	

○座長：
何もないようなので正式な会議録とする。

議題3 統合事業進捗状況の報告

○座長：
住吉小学校設置の遊具について、本日は遊具を担当する業者の方に来ていただいた。教育的効果等について説明をお願いします。

○業者：
資料2に基づき説明。

○座長：
次に、設置する遊具の名前と遊具を設置する広場の名前を子供達に募集したということだが、それについて発表願いたい。

○委員：
設置する遊具の名前について、お便りや朝会での呼び掛け等で募集したところ約40人、計72個の名前の応募があった。その中から、回転系の遊具（製品名：スーパーノバ）は「ぐるぐるドーナツ」、ぶら下がり系の遊具（製品名：アルデバラン）は「ジャングルターザン」と名付けられた。この後、名付け親になった児童はテープカット式に参加すると聞いている。遊具がすごく楽しみで住吉小学校へ通いたいという児童もいるようだ。

○委員：
遊具を設置する広場の名前は、『子供の国』である。

○座長：
これらの遊具の都内での設置の実績はいかがか。

○業者：
スーパーノバについては、一般の公園で40基くらい、幼稚園・学校等では5か所くらいである。公園での設置が圧倒的であるが、学校等にも導入されている実績がある。アルデバランは私立の学校に納入している。

○委員：
遊んでいる児童が落下した場合の安全面の対応策はあるか。

○業者：
ウッドチップや砂で対応可能である。

○委員：
これら遊具は何歳までの方が利用できるか。

- 業者：
遊具の対象年齢が設定されてはいるが、遊べる子なら誰でも利用してもらいたい。
- 委員：
先程の説明の中で、砂を入れるとのことがあったが、そのことによる猫の対応策はあるか。
- 業者：
日々の中での管理や定期的な消毒をする、ネットを張る等の対応が考えられる。
- 委員：
スーパーノバの利用の際の注意点はありますか。
- 業者：
乗る人同士でバランスを楽しむものなので、遊具に乗る人と動かす人に分かれてしまう場合は、少し気を付けなければならないかもしれない。乗らないで思いっきり振り回す人がいないようにした方が良い。ただ、遊び進めていく上で、分かっていたら問題はない。大人達が見守り、お子さん達が自ら遊び方を発見する喜びを得るというのは大切だと思われる。
- 座長：
他に質問が無いようなので、次に進ませていただく。業者の方についてはお忙しい中、御出席いただき感謝する。通学路（案）について説明を求める。
- 委員：
資料3に基づき説明。
- 座長：
何か御意見等ありますか。
- 委員：
歩道橋を使う等、今までの泉小学校の通学路をベースに住吉小学校へ行くルートを考えられたのはとても良いと思う。尉殿神社周辺の安全配慮をしっかりとしてほしい。
- 委員：
慣れ親しんだ道を通って住吉小学校に行くのは安心である。
- 委員：
D地点について、住吉小学校へ行く際は榎ノ木通りではなく、E・F方面に向かって行くルートもあるかもしれない。
- 委員：
きつつき公園の前の通りは狭い道だが、車の往来が激しいので、気を付ける必要がある。

る。どぶ板を通過して行くルートもある。

○委員：

J地点から住吉小学校へ行く道にも見守りが必要かもしれない。

○座長：

この周辺のスクールゾーンの設定はどうなっているのか。

委員：

お話のあったJ地点から住吉小学校へ行く道や横山道についても、設定されている。

○委員：

現在、踏切で工事が行われているため、迂回してこちらのルートを通る人もいる。

○座長：

この案で最終決定なのか。検討の余地はないのか。

○事務局：

学校で「案」ということで実踏の結果を踏まえて、御検討いただいたものである。御意見を伺いつつ、最終案を提示することになる。

○委員：

調布保谷線の状況も加味して考えていく必要がある。

○委員：

今回の案の中では、実際に住吉小学校の児童が通っているルートもある。住吉小学校では、保護者からここを通りたいと申し上げて、学校でルートの検討をさせていただいていることもあるのでは。

○委員：

相当逸脱しない限りは、保護者で決めていただくことは可能である。主要な部分だけ決めていくという方法もある。

○委員：

泉小学校は登校班があり、集団で登校している。なので、きちんとルートがあるという背景がある。住吉小学校はどうか。

委員：

住吉小学校は、登下校の安全については、下校時に複数学年で集まり、保護者や地域の方に見守られながら一斉に方面ごとに帰っていくということをしている。集団登校というより、集団下校の形をとって登下校の安全を学習している。

○委員：

泉小学校では、学期に1回、安全の意識させるために集団登校をしており、その後自由登校を行っている。下校時と登校時という違いはあるが、登下校の安全な歩行の仕方等を学ぶ意図は同じであり、習得していれば良いと思う。

○座長：

安全な登下校の習慣づくりについて検討していただきたい。

議題4 歴史の保存について

○事務局：

資料4・5に基づき説明。

○座長：

資料5については、初めて見る資料になるので、読み上げて皆で理解を深めたいと思う。

○委員：

(資料5読み上げ)

○座長：

何か御意見等あるか。

委員：

この件について、思い入れがあるのは泉小学校の方である。メモリアルルームに必要なものを挙げて優先順位を付けていただき、キャパシティ等考慮して住吉小学校で検討を進めれば良いと思う。

○委員：

同意見である。泉小学校が主体となり進め、住吉小学校も併せて整理を進めていけば良いのではないか。

○委員：

学童クラブのスペースがぎゅうぎゅうにならないように、まずは学童のスペースをきちんと確保して、検討を進めていただきたい。

○委員：

泉小に由来するものをメモリアルルームにきちんと残すことは大切である。また、跡地に何か残すというのも一つの手段としてあるのではないか。

○委員：

今まで統廃合があったところで記念碑の建立はあったのか。市内の統合での実績はいかがか。

○事務局：

けやき小学校の統合に当たっては記念碑の建立はしていない。

○委員：

跡地がどうなるか分からない中で、記念碑を建てるのは早いかなという気持ちがある。その費用は、お子さんに使っていただきたい。

○委員：

自分の通った学校がここにあったという証を残すこともありなのかなとは思う。基本的には両校で無理のない形で進めていただければと考えればと思う。まずは人間の記憶に残していく必要があり、今回出された意見の中で学校が採用できるものを採用していただければ望ましい。

○委員：

色々な人の気持ちを大切に保存をしていきたい。現在は両校で相談し、青写真を作っている最中である。泉小学校を知る関係者が残っている中で、作り上げていかなければならない。そのためには、できればメモリアルルームの整備等早いうちに取り組んでいただければと思う。

○委員：

泉小学校の軌跡をしっかりと残したい。意見を吸い上げて取り組んでまいりたい。学校の沿革や児童数をパネルにするのは良い意見だと感じた。埃を被らないような保存を考えていきたい。

○座長：

全部を実現するのは難しいかもしれないが、前回会議で提案したものをベースに、予算等をふまえて、学校と教育委員会で検討を進めていただきたい。

議題5 今後の予定について

○事務局：

これまでの協議会の会議で本協議会設置要綱に記載の所掌事項について、それぞれ方向性をお出しいただいた。感謝申し上げます。今後はそれらを提言書としてまとめていただくことになる。よろしく願いしたい。

議題6 その他

○委員：

今週末は、住吉小学校で運動会を開催する。是非泉小学校の方々にもお越しいただきたい。また、記念のTシャツを作り、泉小学校の名前も入れさせていただいた。

○委員：

泉小学校と住吉小学校の保護者交流会の第2回目を開催する。今回は仕事をされている方も参加できるような日程を設定した。保護者の方は是非参加してもらいたい。

○委員：

その会については、学校便りで案内をさせていただいている。

○委員：

前回の雰囲気を教えてもらいたい。

○委員：

気持ちよく進んでいた印象がある。いつも聞けないようなことも聞けるような雰囲気にできた。互いにどんな係があるか等を話した。終わった後、開催して良かったと感じている。

○委員：

泉小学校の参加者から、参加した時は、歓迎されていないかもという不安があったが、その誤解が解けて、有意義であったという話があった。

○委員：

このような取組を行い、一人一人に想いが伝わるのが大事だと感じた。是非続けていっていただければと思う。

○事務局：

次回会議については日程調整ができ次第連絡させていただく。よろしく願いしたい。

閉会